

茶



宮崎県 宮崎茶房(株) 『有機栽培茶を欧州・北米へ』

【主な品目】

有機(釜炒り茶、紅茶、ウーロン茶)

【主な輸出先国・地域】

ドイツ、スイス、チェコ、カナダ、アメリカ

【輸出取組の概要】

- ◆ 海外を含め販売先の多様化を見据え、平成13年に有機JAS認証を取得し付加価値を向上。
- ◆ 弊社ホームページを閲覧した海外バイヤーから直接商談があり、英語が堪能な若者が対応し輸出を開始。

【輸出実績】

	輸出量(kg)	出荷時期
平成30年度	340	通 年
平成29年度	300	
平成28年度	250	



従業員一同

【輸出後に抱えた課題】

- 1 輸出量の増加に向け、継続的な取引を行うこと。
- 2 輸出に関するノウハウの習得や経験が不足。

【課題への対応】

- 1 品質の向上や注文に対して迅速・丁寧な対応を行うこと。また、輸出相手と信頼関係を築くこと。
- 2 GFPの訪問診断を受けたことやジェトロ主催商談会に参加し輸出に対するノウハウが蓄積。

【対応の結果】

- 1 商社等を通さず輸出しているため、経費の節減が図られている。
- 2 取引相手との信頼関係を築くことにより、輸出量も毎年増加してきている。

【今後の課題・展望】

- 1 輸出に関するノウハウを更に構築することで迅速な対応を行う。
- 2 取引の継続とともに新たな商品開発を行い、更なる販売強化と販路拡大を目指す。

【活用した支援・施策】—

【ウェブサイト】 <http://www.miyazaki-sabou.com/>

【連絡先】 担当者名: 宮崎 亮、TEL: 0982-82-0211



輸出している有機栽培茶商品



有機栽培の茶園